

平成30年度 福岡県小郡市施策評価シート

【政策・施策名】

政策	6 新たな小郡市の地域自治体制づくり	
施策	1 市民と行政の協働	施策コード
施策内容	1 市民と行政の協働	P6011
	2 広報・公聴体制の充実	P6012
	3 情報公開の推進	P6013
	4	
	5	
	6	
	7	
	8	
	9 その他	P6019

【施策の基本目標】

市民、ボランティア、NP
O等と行政が、それぞれの
役割分担のもと、相互
に補完し合いながら、
パートナーとして対等・協
力の関係で活動すること
により、市民との協働に
よるまちづくりを実現して
いきます。また、積極的
な行政情報の提供と情
報の共有化により、市民
の参加機会の拡充や意
見反映ができる体制づく
りに努めます。

【投入されたコスト及び業務量】

投入コスト(千円)		H30年度決算
事業費 (財源内訳)	国支出	0
	県支出	196
	地方債	0
	その他	3,101
	一般財源	25,956
合計(千円)		29,253

※本施策の推進にかかった評価対象の
事務事業費合計額を表示しています。

【施策の進捗状況・評価及び今後の施策展開】

経営政策部長	施策の進捗状況・評価	市ホームページをバリアフリーを考慮した見やすい画面になるようにリニューアルし、誰もがどのような環境からでも閲覧しやすいサイトとなるよう改善を行った。出前トーク、車座トーク事業及びタウンミーティング等を開催し、行政情報を共有し政策に生かしていくために市民との対話を進めている。
	今後の施策展開	広報紙、ホームページについては、共に積極的な情報提供と情報の共有化に努めていく。広報紙については、既存コーナーの見直しを行うとともに特集記事などの内容の充実を図っていく。
環境経済部長	施策の進捗状況・評価	情報プラザについては、イオン小郡店内に設置することによって、行政情報及び観光情報など小郡市内の情報を様々な媒体を通じて効果的に発信することができている。
	今後の施策展開	今後、情報プラザにおける来客や問い合わせ状況から事業効果について検証を行うとともに、観光情報を発信する拠点としての課題もあることから、観光案内所機能のあり方について検討を行う。
	施策の進捗状況・評価	
	今後の施策展開	
副市長意見	市民との情報共有の手段が多様化し、市民起点のまちづくりが推進されている。今後は広報「おごおり」のお知らせ版としての活用を見直す必要がある。新聞への掲載依頼やSNSの活用等をより強化し、広報一辺倒のお知らせのあり方を一層見直したい。	

【第5次小郡市総合振興計画における成果指標】

成果指標番号	成果指標	担当課	担当係	基準値(H26)	H27年度実績	H28年度実績	H29年度実績	H30年度実績	R01年度実績	R02年度実績	最終目標(R02)
82	公募委員を登用した附属機関等の数	経営戦略課	政策推進係	15	16	18	19	21			17
83	市役所ホームページアクセス数	秘書広報課	秘書広報係	29,320回アクセス/月	32,621アクセス/月	55,817アクセス/月	46,299アクセス/月	41,540アクセス/月			32,500回アクセス/月

【施策を実現するための主な事務事業とその状況】

連番	施策コード	業務の性質	業務名	業務の概要	担当部署				平成30年度指示内容			
					部名	課名	係名		決定内容	指示内容	決定権者	
J004435	P6012	S1	ホームページリニューアル事業	【S0 ホームページアクセシビリティ対応事業】から引継(～H29) ●現在運用中の市ホームページを、以下を主軸にリニューアルするもの ①ウェブアクセシビリティへの対応 「障害を理由とする差別の解消の推進に関する法律」において、ウェブアクセシビリティを含む情報アクセシビリティは、合理的配慮を的確に行うための環境の整備と位置づけられているため、市ホームページのアクセシビリティ対応を行うもの。 ②マルチデバイス対応 スマートフォンやタブレット端末の普及に伴い、市ホームページもそれらの端末で閲覧されることが多くなっているため、各デバイスで快適に閲覧できるように対応するもの。 ③記事の整理及び再構成 平成29年11月で前回リニューアル(平成24年11月)から5年が経過し、カテゴリ・記事が乱立しているため、カテゴリやページを見直し、現在の状況に合ったサイト構成をするもの。 ④「小郡市」のPR 市内外のホームページ閲覧者に「おごおり」をアピールするホームページを構築するもの。	経営政策部	秘書広報課	秘書広報係		終了	リニューアル後の課題を把握し、ソーシャルメディア環境の変化をウォッチしながら次の更新検討を行うこと。	市長	
					成果指標	指標名		単位				H30実績
						①	日本工業規格JIS X 8341-3:2016の達成度					2
						②						
J000096	P6012	A	広報おごおり(お知らせ版含む)の発行事業	市政を周知し、市民意識の高揚と市政の発展に寄与するために、広報おごおり(1日号)・広報おごおり「お知らせ版」(15日号)を発行する。	経営政策部	秘書広報課	秘書広報係		改善・効率化	既存コーナーの見直しを行うとともに、特集記事など内容の充実を図ること。 また、発行回数を削減するなどの効率化を検討すること。	課長	
					成果指標	指標名		単位				H30実績
						①	配布世帯数	世帯				21,594
						②						
J000099	P6012	A	ホームページ管理更新業務【第5次計画指標管理】	市ホームページの情報更新等の運用および管理	経営政策部	秘書広報課	秘書広報係		改善・効率化	各課に対し定期的に更新の呼びかけを行い、最新情報	課長	
					成果指標	指標名		単位				H30実績
						①	市役所ホームページアクセス数【第5次計画指標】	件				41,540
						②						

【施策を実現するための主な事務事業とその状況】

連番	施策コード	業務の性質	業務名	業務の概要	担当部署			平成30年度指示内容		
					部名	課名	係名	決定内容	指示内容	決定権者
J004076	P6012	A	広聴業務	①概ね5人～10人の市民グループが市長室を訪問し市長と意見交換を行う「車座トーク」及び10名以上のグループの集まりに市長が出向き意見交換を行う「出前トーク」を実施する。 ②年1回、中学校区(5校区)でのタウンミーティングを実施する。	経営政策部	秘書広報課	秘書広報係	改善・効率化	トーク事業、対話集会ともに事業周知に努めること。また、対話集会については、対話テーマや実施方法について、見直し、検討を行うこと。	課長
					成果指標	指標名		単位	H30実績	
						①	出前トーク及び車座トークの実施率	%	100	
						②				
J000115	P6013	A	情報公開・個人情報保護事業	情報公開は、市民の知る権利を制度的に保障し、市民の共通の財産である行政情報を広く提供・公開する事業であり、個人情報保護は、市の保有する個人情報の開示、訂正及び利用停止を求める権利を保障し、個人の権利利益の保護を図ることを目的とした事業である。	経営政策部	総務課	総務係	現状維持	定期的に制度周知の広報を行うこと。適正かつ効率的な制度の運用ができるよう職員の知識等の向上を図ること。	部長
					成果指標	指標名		単位	H30実績	
						①	情報開示等処理件数	件	26	
						②				
J004278	P6012	A	情報プラザ管理運営	市政及び観光の発展に寄与するために行政情報、観光情報など小郡市内の情報を紙媒体、電子媒体を用いて、発信していく。	環境経済部	商工・企業立地課	商工観光係	改善・効率化	引き続き、情報プラザにおける観光情報の発信や職員の資質向上に努めるとともに、情報プラザにおける来客や問い合わせ状況から事業効果についても検証を行うこと。	部長
					成果指標	指標名		単位	H30実績	
						①	利用者数	名	11,434	
						②				